

完全攻略

ファクタリング
必要書類

請求書即日現金化で

資金繰り問題を解決

FUNDING



資金繰りに悩みを抱える経営者・財務担当者へ



売買手数料が
どれくらいかかるか
わからない



審査に通過するか
不安



取引先に影響が
及ばないか不安



審査での提出書類が
多そう



借入をこれ以上
増やしたくない

資金繰りの悩みを抱える経営者や財務担当者は、決して少なくありません。しかし、**銀行融資による資金調達は、審査に1週間~1か月以上かかるケースもあります。**これでは、必要なタイミングで十分な資金を確保することはできません。

よりスピーディーな資金調達には、私たちPMGの「ファクタリング」がオススメです。**手持ちの売掛金を現金化するファクタリングなら、債務を増やさずにスピーディーな資金調達を実現できます。**

今回は**ファクタリングのメリット**をはじめ、ファクタリングサービスについて解説いたします。

認知率わずか18.4%の「ファクタリング」が 中小企業の資金繰り・返済を助ける

ファクタリングは、一部の経営者や財務担当者には知られているものの、多くの企業にとってはまだ馴染みの薄い資金調達手段です。売掛金を売却して資金化できるという基本的な仕組みは理解されていますが、『最後の手段』『高コストな資金調達』というネガティブな印象が先行している面があります。

特に、一部の中小企業向けファクタリング業者による高額手数料や強引な営業手法が、業界全体のイメージを下げている現状があります。

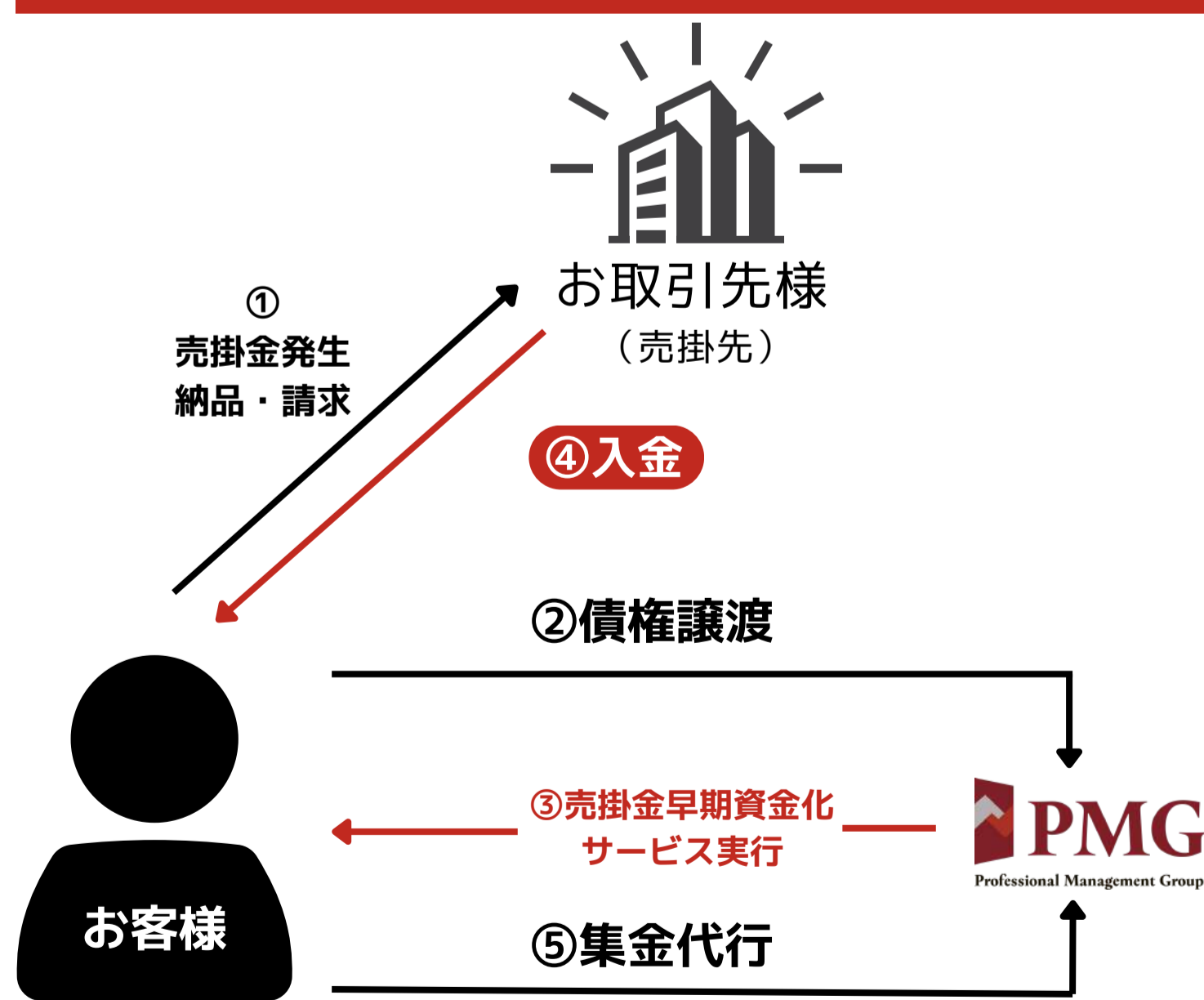
一方で、大手金融機関や商社が提供する企業間決済のソリューションとしてのファクタリングは、その利便性から徐々に認知度を高めています。

契約形態

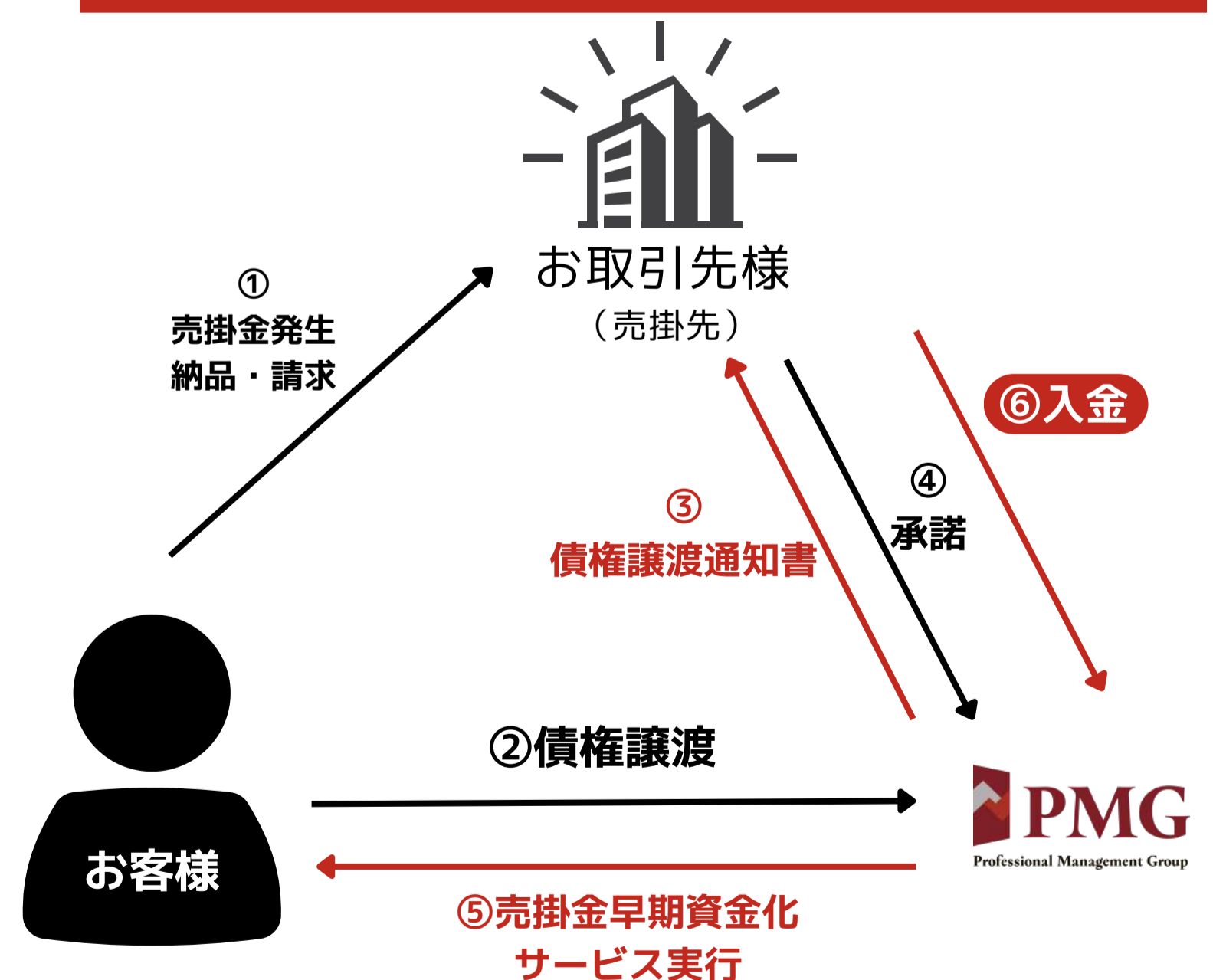
通常ファクタリングは、2社間または3社間で取引されます。2社間ファクタリングとは、自社とファクタリング会社の2社間で行う契約方法です。そのため、取引先に通知されず、第三者に知られる心配がありません。スピーディーな審査により、「最短即日」の資金調達が可能であることも、2社間ファクタリングならではの特徴です。一方、3社間ファクタリングとは、自社とファクタリング会社、そして取引先（売掛先）の3社間で行う契約方法です。そのため、取引先からファクタリングの承諾が必要です。取引先内で検討することを考えると、承諾を得るまでにある程度の日数を要する可能性があり、資金調達のスピーディーさに欠けてしまいます。

ただ、3社間ファクタリングは、2社間に比べて買取率が高く、売買手数料も安価というメリットがあります。ファクタリングサービスを利用する際には、2社間・3社間それぞれの違いを理解した上で、契約方法を適切に選びましょう。

2社間契約



3社間契約



資金調達をご検討中の皆様必見

用意しておくとおくと安心
必要書類3選

- 01 申込時に必要な書類と注意すべき点
- 02 契約時に必要なものと注意すべき点
- 03 他に求められる可能性がある書類

01 申込時に必要な書類・注意点

これから紹介する書類は、必ずしも提出をしなければいけない書類ではありません。しかし、以下の書類を事前に用意しておくことで申込から契約までのスピードが上がります。また、契約期間中に追加契約をしたい際などにも使用できるため事前に用意しておくことをお勧めします。

決算書
(直近2期分)

通帳コピー
(3か月分)

顔写真付き身分証明書

請求書コピー

直近2期分の決算書

直近2期分の決算書
(確定申告書一式)

勘定科目明細書

法人税申告書

ファクタリング会社によって、決算書に求める情報や範囲が異なる場合があります。事前に担当者に確認し、提出書類が要件を満たしているか確認するとスムーズです。

通帳コピー3か月分

通帳コピーを通して、取引先からの入金状況や資金の流れを確認します。ファクタリング会社が売掛金の支払い能力や入金の安定性を確認するための重要な書類となっています。提出する通帳コピーは、取引先との売掛金に関連する期間や口座のページを求められることが一般的です。申込時に提出範囲を確認することをお勧めします。

請求書

- ・ 正確な情報の記載
請求書には、取引先名、金額、支払期日などの情報が正確に記載されている必要があります。誤った情報は審査に影響を及ぼす場合があります。
- ・ 偽造や改ざんの禁止
請求書の偽造や改ざんは、犯罪行為であり、発覚した場合、法的責任を問われるだけでなく、ファクタリング会社との信頼関係も損なわれます。
- ・ 他社への譲渡禁止
同じ売掛金を複数のファクタリング会社に譲渡する「二重譲渡」は法律違反です。これを行うと法的責任を問われる可能性があります。

顔写真付き身分証明書


ファクタリング会社によって、指定される身分証明書は異なりますが、一般的には以下のものがが必要です。

運転免許証

マイナンバーカード

パスポート

これらのうち、顔写真付きの身分証明書が望ましいとされています。提出する書類は、有効期限内であることを確認してください。本人確認書類として認められない可能性があります。提出する身分証明書のコピーは、文字や写真が鮮明で判読可能であることが必要です。不鮮明なコピーは再提出が求められる可能性があります。



02 契約時に必要な書類

☑ 契約時に必要な書類

- 印鑑証明書
- 履歴事項全部証明書
- 実印

☑ 法務局の営業時間

営業時間 午前8：30～午後5：15
※土日祝日を除く

印鑑証明書

・法人の場合

法務局で「印鑑証明交付申請書」に必要事項を記入し、印鑑カードとともに提出します。郵送での取得も可能ですが、1週間程度かかることがあります。

・個人事業主の場合

市区町村役場で印鑑登録を行い、印鑑証明書を取得します。マイナンバーカードを利用すれば、コンビニでも取得可能です。

印鑑証明書は発行から1週間以内のものが求められることが一般的です。提出前に有効期限を確認しましょう。また、ファクタリング契約時に押印する実印と印鑑証明書に登録されている印鑑が一致していることを確認してください。一致しない場合、契約が無効になることがあります。

履歴事項全部証明書

履歴事項全部証明書の取得方法は以下の3つになります。

法務局窓口での取得

郵送での取得

オンライン申請

ファクタリング会社は、会社の最新情報を確認するため、発行から1週間以内の履歴事項全部証明書を求めることが一般的です。提出前に発行日を確認し、必要に応じて新たに取得しましょう。また、商業登記簿謄本には、履歴事項全部証明書、現在事項証明書、閉鎖事項証明書など複数の種類があります。ファクタリング会社から特に指定のない場合は、履歴事項全部証明書を取得することが一般的です。取得時に種類を間違えないように注意しましょう。

実印

ファクタリング契約時には、登録された実印を使用して押印します。これにより、契約内容に対する正式な同意を示します。契約書に押印する印鑑が、登録された実印と一致していることを必ず確認してください。一致しない場合、契約が無効となる可能性があります。



03 他に求められる可能性がある書類

ご紹介させて頂いた書類以外のものを訴求されることがあります。これらを先に用意しておくことで資金調達のスピードがあがります。また、手数料交渉や、緊急時の追加契約にも柔軟に対応できることもあるため確認しておくべきでしょう。

取引があることを証明する書類

入金予定表

入金予定表とは、企業が将来予定されている入金を一覧化した書類、またはシステム上の記録のことを指します。
この表は取引先名、請求金額、支払い期日、入金方法などが記載されているものであり、資金繰りやキャッシュフローの管理において重要な役割を果たします。

注文書

注文書は、買い手が売り手に対して商品やサービスを購入する意図を正式に伝える文書です。注文内容や支払い条件、納期などが記載されており、これらより売り手と買い手の間で誤解やトラブルを防ぎ、スムーズな取引を可能とする書類です。

発注書

発注書は、企業が取引先に対して商品やサービスを発注する際に発行する文書です。発注書は仕入れの内容や条件を明確に伝えるものであり、注文書と同様に取引の証拠としての役割を果たします。発注書を発行することで、取引内容を確定させ、双方の認識を統一することができます。

ファクタリング契約における必要書類は、利用を検討する会社によって要件が異なります。

また、ファクタリング会社の審査基準や取引規模によって、追加で提出を求められる書類が変わってくる場合があります。

多くの企業がファクタリングを検討する理由として、資金繰りの改善や緊急の資金需要への対応が挙げられます。そのため、スピーディーな審査と契約進行が重要となってきます。円滑な手続きを進めるためには、事前に必要書類の準備を整えておくことが賢明です。

具体的な準備として、申込時にファクタリング会社の基本的な必要書類を確認し、速やかに用意できる書類から準備を始めます。

その上で、申込後早い段階でファクタリング会社の担当者と密にコミュニケーションを取り、追加で必要となる可能性のある書類について確認を行いましょう。このような事前準備と積極的なコミュニケーションにより、契約までの時間を最小限に抑えることが可能となります。

また、ファクタリング会社によっては、オンラインでの書類提出に対応している場合もあり、より迅速な手続きが可能となっています。

契約までの所要時間や手続きの方法については、各社の提供するサービス内容を比較検討することをお勧めします。

必要書類の少ない会社で 資金調達をする

MERIT

メリット

DEMERIT

デメリット

01 必要書類が少ない会社のメリット

02 必要書類が少ない会社のデメリット

01 必要書類が少ない会社のメリット

最短即日での審査・契約・入金に対応できるため、急な資金調達も対応が可能です。また、事務負担が大幅に軽減されます。特に中小企業では経理担当者が不足しているケースが多く、煩雑な書類準備の省略は事務効率の向上につながります。手続きも簡素化されているため、継続的な利用がしやすくなっています。

02 必要書類が少ない会社のデメリット

売買手数料が高額になる傾向があります。これは、書類が少ないことによるリスクを売買手数料に上乗せする形で対応されるためです。特に決算書等の財務資料を省略する場合、信用リスクの判断が限定的となるため、より高い売買手数料となるのが一般的です。

また、利用限度額が低く設定されます。取引実態や経営状態を詳細に確認できないため、保守的な判断となり、結果として限度額が抑えられます。事業規模に応じた十分な資金調達ができない可能性があるでしょう。

さらに、悪質な業者を見分けにくい点も重要です。審査基準が緩い分、高額手数料での取引を強いられたり、追加手数料を要求されたりするリスクが高まります。

そのため、必要書類が少ない会社を利用する際は、売買手数料や契約条件を慎重に確認し、信頼できる業者かどうかの見極めが重要となります。

メリット

- ・ 即日資金調達可能
- ・ 書類用意の簡易化

デメリット

- ・ 高額な売買手数料の設定
- ・ 利用限度額の引き下げ



会社選びで みるべき

POINT

ポイント3選

POINT

1

信用と実績

POINT

2

情報セキュリティ

POINT

3

口コミ

01ファクタリング会社を選ぶポイント

ファクタリング会社を選ぶ際の重要なポイントは以下のようになります。信頼できるファクタリング会社を選ぶことは、安全な資金調達を行う上で最も重要な要素となるため、選定の際は、以下の観点から総合的に判断することをお勧めします。一概に必須ではありませんが、資金調達を行う上で、以下のポイントを加味すると良いでしょう。

POINT

1

会社の信用力と実績を確認します。設立年数、取引実績、顧客数などの基本的な情報に加え、上場企業グループなのか、金融機関との連携があるかなども重要な判断材料となります。HP等に記載されている場合が多いため、企業HPを確認すると良いでしょう。

POINT

2

情報セキュリティへの取り組みを確認します。Pマーク（プライバシーマーク）や法人日本品質保証機構（ISO27001）などの第三者認証を取得していることは、個人情報や機密情報の取り扱いに関する信頼性の証となります。

POINT

3

口コミや評判を確認します。ただし、インターネット上の口コミは良い面も悪い面も極端な内容が多いため、複数の情報源から総合的に判断することが重要です。可能であれば、実際に取引実績のある企業からの紹介や評価を確かめることをお勧めします。

POINT

その他

また、以下のような点にも注意を払う必要があります。

- ・会社の所在地や連絡先が明確か
- ・問い合わせへの対応が丁寧か



Review



PMGの ファクタリング サービス

PMGは、経営者と二人三脚で未来を創る、
真のパートナーを目指しています。

独立系
ファクタリング企業
売上No.1※

最短即日で
現金化

年間契約数
30,000
件以上

口コミ
★4.9 獲得

※株式会社東京商工リサーチ調べ（調査対象時期 2022年1月時点）

お客様から頼られる存在となるべく、確かな信頼関係を築きながら、最適なお提案ができるよう、日々知識を深めております。

いかなるときもお客様を想い、緊急度の高い資金調達はもちろん、不足の事態の備えとなるように、様々な角度から経営をサポートしていきます。

REASON

PMGのファクタリングサービスが選ばれる理由

REASON 01

買取率の高さが信頼の証

PMGのファクタリングの買取率は最大98%であり、業界内で非常に高い水準を誇ります。当社に支払うコストを抑えながら、手元に残る資金調達額をできるだけ高められます。

また、お客様第一の取引を続けてきた結果、リピート率は96%・他社からの乗り換え率は98%を維持するなど、お客様からの厚い信頼を得ております。

買取率
最大 **98%**

ご成約件数
35,682 件
買取総額
1,779 億円



REASON 02

スピーディーな対応で 最短即日の資金調達を実現

PMGのファクタリングはお申し込みや審査を含め、最短即日での資金調達が可能です。お申込みの際に必要な書類は、通帳コピー3ヶ月分・決算書2期分・成因証書（請求書や注文書など）・写真付き身分証明書になります。資金調達可能額に上限はなし。お客様をサポートする専任の担当者は、最適な資金調達方法のご提案に努めており、真のパートナーとしてお客様に寄り添います。

REASON 03

資金調達から経営改善まで 一貫したサポートが可能

支払いなどに追われると、先を見据えた思考や行動ができません。PMGではファクタリングによる資金調達はもちろん、財務支援や本業支援なども積極的に行っております。金融のプロが集まる当社なら、お客様が抱える課題を解決へと導く最適な支援が可能です。財務・税・補助金などの各専門分野に精通するスタッフが、お客様と共に経営安定化や企業成長を目指します。



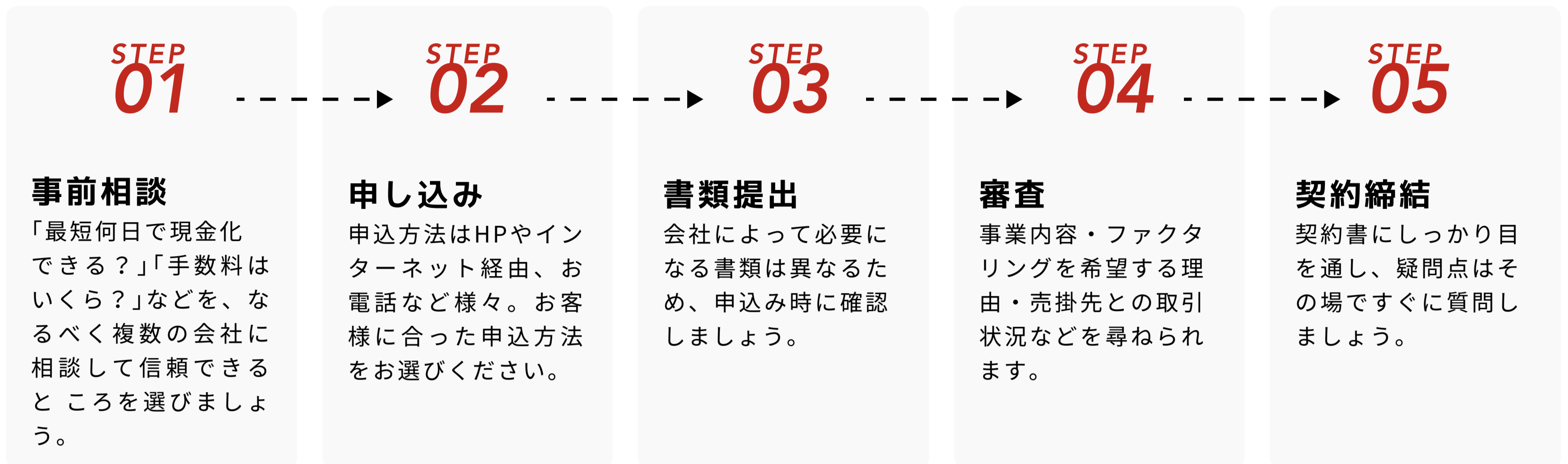
REASON 04

徹底したコンプライアンス遵守

PMGが考えるコンプライアンスには、法令遵守に加え社会規範や倫理的な行動も含まれます。社内では自社独自のガイドラインを制定し、組織には不正防止委員会とコンプライアンス部を設置。万が一の不祥事にも即対応し、是正・再発防止を実現する組織体制を整備しております。PMGはこれからもコンプライアンス遵守を徹底し、お客様に安心・安全のサービスをお届けいたします。

FLOW

ファクタリングの流れ



他業者との違い

	ノンバンク	PMG	他ファクタリング業者
スピード	△ 申込から調達まで時間を要します。	◎ 最短即日 での調達が可能です。	○ 他の調達方法よりスピードは早いようです。
金額	△ 大口の資金調達は難しいのが一般的です。	◎ 50万円～上限なし で、幅広く対応可能です。	△ 業者の規模によっては様々ですが、大口は難しい場合が多いようです。
買取率	○ 金利が発生するため、総支払額は大きくなりがちです。	◎ 業界最高水準の買取率 。他社様の売買手数料の半分程度が多いです。	× 基本手数料はもちろん、様々な切り口での追加手数料が発生することもあるようです。
担保	× 担保を要求されることがあります。	◎ 本当の意味での担保不要 です。債権譲渡登記を入れないプランもご提案できます。	△ 債権譲渡登記をはじめ、様々な形で担保を要求されることが、多いようです。
審査	× 一般的に審査が厳しい傾向にあります。	◎ 他の調達方法を比べると、 審査のハードルは低くなります 。	◎ 他の調達方法と比べると、審査のハードルは低くなります。
柔軟性	× サービス提供後は機会的な対応が一般的です。	◎ ファクタリング+別の方法も含め、 お客様に最適な方法をご提案 します。裏技もあります!	× ファクタリング以外の提案はないのが一般的です。
クチコミ	× 業者によっては店舗ごとで評価に差があり、信頼できるか判断が難しいことがあります。	◎ Googleクチコミ 4.9 。サービスや取り組み姿勢について高評価をいただいています。	× クチコミが1件もなかったり、2以下だったり、評価が低い業者が多数存在しています。

ファクタリングで資金繰りが 改善したケース



建設業 | 年商6億円 | 神奈川県

銀行からの調達では間に合わないが、PMGのスピードでなんとかなっている。

取引先の倒産によるキャッシュフローの悪化をきっかけに、担当の方の営業力と人柄、余計な営業やSNS等による宣伝も少なく信用力のある会社だと感じ、ご依頼しました。銀行からの調達では月次の支払いに間に合いませんが、PMGのスピード、対応でなんとかなっております。毎月末の対応力には感謝しかありません。



製造業 | 年商1億5,000万円 | 山梨県

丁寧な対応に「この方だったら信用できる」と感じた。

インターネットでファクタリングを知り、手間が少なく良いと感じて利用を検討しました。何社か相談しましたが、PMGのご担当者との会話の中で丁寧な対応が気に入り、この方だったら信用できると感じ依頼しました。今は会社が動いていることに有り難く思っております。助けていただき感謝しております。



運送業 | 年商12億6,000万円 | 神奈川県

申込から時間がない中で対応してくれたことにとても感謝しております。

資金繰りが厳しくなり取引金融機関に相談をしていたが、なかなか融資が進まず、支払いの繋ぎのために利用することにしました。これまでは他社のファクタリングサービスを利用していましたが、PMGの赤津さんが来社され、その後も電話や丁寧な手紙をいただき、「この方にならお願いしたい」と思いました。申込から時間がない中で対応してくれたことにとても感謝しております。会社再生の為に、色々な形でお付き合い出来ればと思っています。



食品卸売業 | 年商6億円 | 東京都

とにかくレスポンスが早く、信頼できる。担当者の熱意や笑顔に励まされる。

仕入れ先に対して支払いができず支払い期間に猶予をもらい一時的に凌いでいた中、販売先からの受注も減少し、いよいよ資金繰りがどうにもならない状況で、藁にもにもすがら思いでサイトに登録したのがきっかけです。PMG様は、とにかくレスポンスが早く、当社のような会社でも面談、足を運んでくださり、こんな担当者なら信用できると感じたのが非常に大きいです。ご担当者様の熱意や笑顔にはいつも励まされ、元気をもらってます。はじめて数ヶ月ですが、御社でお願いして良かったと本心より思っており、担当者含め、本当に信頼できるパートナーに巡り会えたことを非常に嬉しく思っています。

いかがでしたでしょうか？今回は資金繰りに悩みを抱える経営者・財務担当者に向けて、ファクタリングの必要書類について紹介いたしました。適切な対策は企業ごとに異なるため、まずはできるだけ早く専門家に相談しましょう。

金融のプロ集団であるPMGが見据えるのは、中小企業の「未来」です。当社の専門スタッフがお客様に寄り添い、経営を通じて企業の成長を目指し、パートナーとして共に歩みます。ファクタリングサービスはもちろん、財務コンサルティングを通じた経営改善も積極的に行っておりますので、資金繰りに関するお悩みがありましたら、私たちPMGにご相談ください。

私たちPMGは中小企業の「未来」を支えるパートナーです

会社名 ピーエムジー株式会社

代表取締役 佐藤貢

東京本社 所在地・連絡先 〒163-0825
東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル25階
TEL 03-3347-3333 / FAX 03-3347-3334

大阪支店 所在地・連絡先 〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル15階
TEL 06-6396-8740 / FAX 06-6396-8741

福岡支店 所在地・連絡先 〒812-0012
福岡県福岡市博多区博多駅中央街7番26号 博多駅センタータワー7階
TEL 092-432-0310 / FAX 092-432-0311

設立年月 平成27年6月

資本金 1億円

主要取引銀行 みずほ銀行（新宿南口支店）
りそな銀行（新宿支店）

従業員 150名

<p>事業内容</p>	<p>中小企業支援機構</p>	<p>財務支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財務コンサルティング ・ 金融機関対策 ・ 売掛金早期資金化(ファクタリング) ・ 税金/社会保険料等猶予アドバイス ・ 助成金/補助金紹介 ・ 各種資金調達支援 	<p>本業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販路拡大/協業支援 ・ 税理士マッチング ・ 経費削減 ・ 組織づくり
--------------------	------------------------	---	---

会社名 株式会社PMG Partners

代表取締役 藤嶋 介翔

東京本社 所在地
連絡先 〒163-0825
東京都新宿区西新宿2丁目4番1号
新宿NSビル25階
TEL 03-6258-5750

事業内容

総合経営コンサルティング
創業支援 / 成長支援 / 再建支援
税金・社会保険料等猶予サポート
財務コンサルティング / 資金調達
サポート / 助成金・補助金サポート
/ 不動産コンサルティング / 物流コ
ンサルティング / 人材コンサル
ティング / 事業承継・M&A

会社名 株式会社PMG Logistics

代表取締役 山内 颯

東京本社 所在地
連絡先 〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3丁目4番
30号 ニッセイ新大阪ビル14階
TEL 06-6151-3458

事業内容

物流コンサルティング事業
車両リースバック「PMG車両リー
ス」 / 物流事業サポート / 物流財
務サポート